

人事採用 企業リスクマネジメント・ツール

心理精神分析プログラム「職業人適応診断」

代理店募集



厚生労働省 労働者健康福祉機構「メンタルヘルス相談専門機関」認定

キャリアマネジメントコンサルティング株式会社

ヒューマンリソース事業部

心理精神分析プログラム「職業人適応診断」とは

当社はメンタルヘルス・リスクマネジメント「第0（ゼロ）次予防」対策として、心理精神分析プログラム「職業人適応診断」を2010年に販売いたしました。おかげ様で、現在までに国内200社以上の各界民間企業、団体、自治体様より、数名から数百名のご利用を頂き、ご評価を頂いております。

当プログラムは、社員（新卒／中途）採用において面接だけでは分かりにくい心理的問題・精神的疾患の可能性をチェックするものですが、企業によっては管理職登用時の適正チェックとしてもご利用いただいております。

当プログラムでチェックする内容は以下の通りです。

- ① うつ病（メランコリー親和型）
- ② 社交不安障害（社会性不安障害）
- ③ パーソナリティ障害
- ④ 新型うつ病（ディスチミア親和型）
- ⑤ アスペルガー症候群（発達障害の一部）
- ⑥ 双極性障害
- ⑦ 統合失調症



精神科や心療内科の専門医師も、何かの事情が無い限りパーソナリティ障害やアスペルガー障害までも検査する事はほとんどありません。しかし、これらの心理的問題・精神的疾患の可能性のある場合は、企業人として組織の人間関係や複雑な業務に順応・適応が難しいケースが少なくないため、潜在的な可能性をチェックすることはリスクマネジメントとして必要なことです。採用して配属直後に「適応障害」等の診断が出ると、困るのは職場の上司や会社のみならず、人事採用担当者でもあります。

2012年3月にプログラムのバージョンアップに伴い、国内の販売代理店を更に募集することにいたしました。代理店は当社と回答済み調査票や分析結果のデータの送受信を行い、受託企業に分析結果を返却する簡単な業務ですが、個人情報を取り扱うため、細心の注意が必要です。

【販売代理店の基本的条件】

- 法人企業としてHRを含む人材コンサルティングや採用代行、EAPやHR研修やセミナーなどの人材に関わる事業を3年以上実施していること。
- 情報セキュリティ基本方針や、プライバシー・ステートメントを持っており、個人情報保護法を厳格に遵守していること。（プライバシーマーク取得の必要はありません。）

実施料金を含めた詳しい資料をご希望の場合は、下記までお問い合わせ下さい。

- ・担当：キャリアマネジメントコンサルティング株式会社
 ヒューマン・リソース事業部 山下、田中
- ・メール：info@cmck.co.jp
- ・TEL：06-6459-3882（代表） FAX：06-6459-3883